

第1期定時総会資料



一般社団法人

日本宅配水&サーバー協会

Japan Delivery Water & Server Association

目 次

1. 近況報告
2. 諸会議の開催状況
3. 事業活動
4. 会員の状況
5. 理事及び監事

1. 近況報告

- ① 宅配水の新規顧客は順調に推移するも解約顧客が大幅に増加理由として
震災後の臨時的な顧客の緩やかなる解約
短期契約でもよしとする新規獲得専門業者の増加
システムエラーによる遅配や配送漏れ
荷物集中配送日などの配送業者の問題での遅配（天候不順、高速道路等の渋滞、週末、月末、四半期末、引越し集中期間、イベント集中期など）
不必要な数までストックがあるにもかかわらず休止できない
サーバー故障の放置など「クレームに対する対応」が悪い

下記のような一部悪質業者の参入による宅配水業界のイメージダウン

当選商法等で国民生活センター、消費者センターから警告を受けた業者
薬事法違反、景品表示法違反などのコンプライアンス違反を行なっている業者

不適切な勧誘、長時間による勧誘などの迷惑行為を行なっている業者
勧誘目的の不明示、再勧誘、契約書面不交付、不備書面交付、不実告知、威迫困惑、迷惑勧誘、適合性原則違反等の違法勧誘を行なっている業者

- ② 幼児等の火傷事故防止対策やサーバー内の清潔さに行政が関心
消費者へのトラブル増加、勧誘方法等で行政が関心
- ③ 新規参入は **OW** で参入ばかりでリターナブルでの参入は見受けられず
サントリー、キリン、**JR** 東日本、西鉄、西部ガス、ダイワハウス等の
大手が **OW** にて参入
大手、中堅リターナブル専門業者も **OW** 参入
- ④ 清涼飲料水事業者（店頭販売）の **2L** 容器の販売価格が **100** 円を下回る
のが当たり前となり、宅配水業界に割高感が広がる
飲料水購買最盛期の夏季に朝ミネラルウォーター **2L** 購入し夕方残った
ら捨てるという人が増加
- ⑤ 宅配水工場の増設や大型工場の建設が相次ぐ
- ⑥ 清涼飲料水事業者（店頭販売）はフレーバー水や炭酸水が宅配水事業者
は水素水などの新商品の発売があった

宅配水業界統計資料

	容器別	顧客数 (台数)	成長率	製造量 (KL)	成長率	市場規模 (百万円)	成長率
2007年	リターナブル	670,000	-	286,300	-	28,000	-
2008年	リターナブル	933,000	139.3%	383,000	133.8%	38,300	136.8%
2009年	リターナブル	1,320,000	141.5%	468,000	122.2%	48,800	127.4%
2010年	リターナブル	1,566,000	118.6%	563,000	120.3%	56,370	115.5%
	OW・BIB	420,000	-	100,800	-	12,000	-
	宅配水計	1,986,000	150.5%	663,800	141.8%	68,370	140.1%
2011年	リターナブル	1,700,000	108.6%	703,000	124.9%	65,000	115.3%
	OW・BIB	790,000	188.1%	275,000	272.8%	26,000	216.7%
	宅配水計	2,490,000	125.4%	978,000	147.3%	91,000	133.1%
2012年	リターナブル	1,845,000	108.5%	772,000	109.8%	72,000	110.8%
	OW・BIB	1,083,000	137.1%	395,000	143.6%	45,000	173.1%
	宅配水計	2,928,000	117.6%	1,167,000	119.3%	117,000	128.6%
2013年	リターナブル	1,988,000	107.8%	735,469	95.3%	75,717	105.2%
	OW・BIB	1,286,000	118.7%	375,267	95.0%	45,001	100.0%
	宅配水計	3,274,000	111.8%	1,110,736	95.2%	120,718	103.2%
2014年 (推定)	リターナブル	2,028,000	102.0%	750,178	102.0%	77,231	102.0%
	OW・BIB	1,414,000	110.0%	412,794	110.0%	49,501	110.0%
	宅配水計	3,442,000	105.1%	1,162,972	104.7%	126,732	105.0%

リターナブル リユース容器 // OW(ワンウェイ)・BIB(バッグインボックス) 使い捨て容器

2 諸会議の開催状況

① 理事会開催

2013年12月6日、2014年2月3日、4月21日、6月6日各種協会運営について話し合われた

② ウォーターサーバー委員会 座長 野口稔男 (ナック)

ウォーターサーバーガイドライン作成、HPに掲載した
ウォーターサーバーメンテナンスマニュアル作成、講習会を開始した
ウォーターサーバーの安全対策のための標準化 (JIS規格等の打合せ)

③ 製品水専門委員会 座長 関小田弘 (アクアクララ)

製品水ガイドライン作成、HPに掲載した
JDSA-HACCP(仮称)について富士の湧水、ウォーターネット、ナックなど、国の公的認証を取得している会員を中心に検討会を開始した

④ 広報委員会 座長 松本雄介 (中京医薬品)

設立記念式典開催 (企画・運営)
経済産業省製品安全週間展示会への協力
東京都足立区消費者センター商品安全啓蒙活動の協力
交流会開催 (第2期開催・募集や準備は第1期より)
HP開設

3 事業活動

経済産業省主催及び足立区消費者センター主催ともに製品安全に係わる啓蒙活動の展示会に参加しました

4 会員の状況

設立時の会員（五十音順）

アクアクララ、いずみや、イングコーポレーション、ウォーターポイント、コムサプライ、ザ・トーカイ、山陰クボタ水道用材、サンエス、ダイオーズサービス、大丸エナウイン、中京医薬品、トーエル、ナック、富士の湧水、プレミアムウォーター、マーキュロップ、計16社

2014年3月末日時点

正会員	24社
準会員	2社
賛助会員	20社

5 理事及び監事（理事会社五十音順）

代表理事	中田みち	（トーエル）
理 事	赤津裕次郎	（アクアクララ）
	鴫田勝彦	（ザ・トーカイ）
	佐藤卓己	（サンエス）
	萩原 守	（ダイオーズサービス）
	古野 晃	（大丸エナウイン）
	山田正行	（中京医薬品）
	寺岡豊彦	（ナック）
	加藤正人	（富士の湧水）
監 事	田上昭好	（富士の湧水）

以上